

入札（見積）結果調書

令和 5 年度

契約番号	第32-21-00556号		
件名	人工衛星データを活用した漏水リスク評価業務		
入札(見積)年月日	令和 5年 12月 22日	午前 9時 30分	
入札(見積)場所	水道局総務部総務課入札室		
落札(決定)金額	12,518,000 円	主管課	32 給水課
	<small>入札(見積)価格に 10%に相当する額を加算した金額が法律上の落札(決定)金額である。</small>	最低制限価格	
工種(業種)	290 その他		円
落札(決定)業者	60000112850 (株) 天地人		

入札（見積）経過

(単位:円)

指名(見積)業者名	入札(見積)金額						価格交渉金額
	第1回	最低金額	第2回	最低金額	第3回	最低金額	
(株) 天地人		11,380,000					決定
(備考)							



業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

- 1 件名 人工衛星データを活用した漏水リスク評価業務
- 2 事業者名 (株)天地人
- 3 特定理由

JAXA出資企業である(株)天地人が、人工衛星データを用いた漏水リスク評価を行い、リスク管理や漏水調査に活用することを目的とした新技術を開発した。この漏水リスク評価は、現在の人工衛星データと蓄積された過去データの比較（温度負荷、水分量、路面の陥没・隆起等）や、水道管路データ（布設年や埋設土、漏水修繕データなど）などの管路のストレスとなる要素をAI解析し、漏水リスクを5段階評価する技術である。

当技術を本市で活用することにより、漏水リスクの評価や管理を行えるとともに、一層効率的・効果的な漏水調査につながる可能性があるため、業務委託により試行するものである。

本業務は、人工衛星から取得した4種類以上のデータを利用する必要があり、このデータを任意に利用できるのはJAXA出資企業のみであることと、(株)天地人が開発した固有の解析技術による漏水リスク評価を行う業務であることから、本業務を履行できるのは(株)天地人以外にない。

- 4 根拠規定

地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。